

本研修は、農林水産省「令和7年度農業教育高度化事業」により実施します

ミライの農業をつくる 指導者研修

農業大学校向け

2025

8/4日・5日

受講料
無料

全国の農業大学校の指導者や、青年農業者育成にかかわるみなさまを対象にした1泊2日の研修プログラムです。
「もっと良い授業をしたい」「学生の未来をもっと広げたい」そんな先生のために、授業づくり・クロストーク・デジタルツールの体験、
トップランナーの講演をご用意。学びと刺激を詰め込んだ、新規就農者育成を本気で考える2日間。昨年参加の先生も大歓迎！

プログラムの特徴

01



授業づくりを磨く

模擬授業＋相互検討＋専門家講評で、
実践力アップ

02



情熱×理論の両面からサポート

元県農大教員と教育学者が、授業・指導の悩みにリアルに応える

03



シミュレーション体験&育成の最前線

先進ツールと現場事例を通して、新しい可能性に気づく

「一緒に学生と農業のミライを動かす授業をつくりましょう！」

県農大・青年農業者育成のレジェンド

関戸 章一氏

(一社)全国農業改良普及支援協会
普及参事兼研修部長／元栃木県職員

農業教育分野に明るい教育学の専門家

田中 智輝氏

山口大学 教育学部准教授

お申込み・詳細

お申込み

研修の詳細、お申込みは
右の二次元コードか
下記 URL から

<https://agri-innovation.jp/futureagri/teacher>



費用

受講料・宿泊費無料

(現地までの交通費及び、食費は自己負担)

研修及び
宿泊会場

スカイハートホテル 京成小岩駅前
(〒133-0051東京都江戸川区北小岩6-11-4)
京成本線「小岩駅」北口から徒歩1分



アクセシ

申込期限

一次締切 7月16日(水) 最終締切 7月25日(金)

備考

・原則、2日間ともご参加ください。
・研修の様子を視聴希望の方には、一部を録画したDVDを研修終了後にお送りします。ご希望の方は「お問い合わせ」フォームに「録画DVD郵送希望」とご記入の上、送信してください。

定員 30名



株式会社マイファーム 「ミライの農業をつくる研修プログラム」事務局
〒600-8216 京都府京都市下京区東塩小路町607番地 辰巳ビル1階

050-3114-0990(平日 9:00~17:00)
mf_future@myfarm.co.jp 担当：音羽・伊藤

DAY1

【昼の部 12:00~17:00】 テーマ：授業力と教員力を磨き、農業界で活躍する人材を育てる

内容

オリエンテーション	研修の趣旨を確認し、各自の目標を設定
講義①(曲木講師)	農業大学校に求められる役割と雇用就農につながる人材育成について学ぶ
講義②(田中講師)	新しい時代の人材を育てる授業づくりの考え方と手法を学ぶ
模擬授業	講義②の手法を取り入れた授業を、代表教員が実演
ワークショップ	授業研究と専門家の講評を通じて自身の授業を見つめ直す
講義③(関戸講師)	学生の意欲を引き出す教育者としてのマインドを考える
クロストーク	理論と情熱の視点から、参加者の疑問と悩みに田中講師と関戸講師が応える
クロージング	学びの振り返り、2日目へ向けた意識づくり

【夜の部 19:30~21:00】 テーマ：本音トークでネットワークをつくる

内容

交流会	講師に悩みを相談したり、参加者同士で指導の工夫や現場の実情を共有する時間
-----	--------------------------------------

DAY1

講師紹介

田中 智輝 氏

山口大学 教育学部 准教授

専門は教育哲学。高大接続改革におけるアクティブラーニングの調査・研究に従事。近年は農業大学校において、探究的な学びを取り入れた学習者中心の教授法の講義支援や、授業評価の構築にも携わり、農業教育分野への知見も有する。



関戸 章一 氏

(一社) 全国農業改良普及支援協会 普及参事兼研修部長元栃木県職員

普及参事兼研修部長・栃木県職員として青年農業者指導等を担当。また栃木県農業大学校にて担任として学生指導も経験。定年退職後、現職に就任。講演活動や書籍の執筆等を通じ次世代農業者育成にも携わる。



曲木 若葉 氏

東京農工大学農学部生物生産学科 講師

農林水産省農林水産政策研究所研究員を経て現職。専門は農業経済学。中でも農村部の労働市場と農業生産の担い手の展望に関する研究に取り組む。フィールドワークを主たる調査方法としており、農業生産現場の実態に則した研究を重視している。

DAY2

【昼の部 9:00~16:00】 テーマ：シミュレーション体験と先進事例から探る、次世代の農業人材像

内容

オリエンテーション	1日目と2日目の学びの接続、目標設定
講義①(太場講師)	データ駆動型農業の今を学ぶ
体験	シミュレーション教材を体験し、農業 DX 人材の育成について考える
講義②(株ベジアーツ)	農業生産法人の現場と採用・育成の実態を知り、学校での指導やキャリア支援に活かす
クロストーク	講師・参加者で意見交換し、今後の人材育成のヒントを得る
クロージング	2日間の学びを振り返り、明日から実践する一步を言語化する

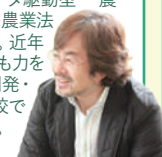
DAY2

講師紹介

太場 次一 氏

デジタルハリウッド大学 教授 高知県IoTプロジェクト「SAWACHI」統括スーパーバイザー

スマート農業やアグリテック、農業分野のDXを推進。施設園芸向けIoT基盤の開発や、データ駆動型農業の現場導入に携わるほか、自治体・農業法人と連携した経営改善にも取り組む。近年は教育現場でのデジタル教材活用にも力を注ぎ、経営シミュレーション教材の開発・実証を通じて、農業高校・農業大学校での授業設計や研修支援も行っている。



山本 裕之 氏

株式会社ベジアーツ代表取締役

2002年に就農し、現在は株式会社ベジアーツの代表を務める。レタスやパクチーを中心とした多品目栽培・販売を展開しながら、社員の平均年齢29歳という若手中心の組織を率い、高い雇用定着率を実現。農業現場の変化を捉えた柔軟な経営手法と、個々の成長に寄り添う育成スタイルが注目されている。

2日を通じて学びをサポートします！
(ファシリテーター)

葩島 一匡 氏

合同会社Amahoro 代表社員 プロフェッショナルコーチ

水産商社勤務を経て、世界の食料問題、経済格差、日本の食料自給率の低さに課題意識を持ち、農業分野に携わるようになる。東日本大震災後は、公益財団の初代事務局長として、農業・水産業の再生や被災者支援に尽力。現在は、一次産業の課題解決と、個人および組織の変容支援に取り組んでいる。



研修内容の詳細は、公式HPや各種SNSから発信します

研修の
お申込みは
コチラInstagram
@future.agri.mfX (旧Twitter)
@future_agri_mfFacebook
@future.agri.mf

※研修内容は一部変更となる可能性があります。